

# 湘南まちいくプロジェクト 2016年度 事業報告書

2017年7月

〒251-0032 神奈川県藤沢市片瀬 1-5-39

[e-mail] info@shonan-machiiku.com [URL] <http://shonan-machiiku.com/>

2016年4月1日 ~ 2017年3月31日

## 団体概要

### ■概要

湘南まちいくプロジェクトは、中高生一人ひとりが「まちのづくり手」になってほしいという願いから、中高生がまちに参画する機会を湘南地域で幅広く作っていく、大学生・院生や若手社会人などによるNPO団体です。

### ■目的

中高生がまちに参画する機会を幅広く展開することを通して、湘南地域の「まちのづくり手」を育てていく。

### ■事業内容

#### (1) 学校授業実践協力事業

湘南地域の中学・高校で、生徒が地域課題解決に取り組む授業への協力を行う。

#### (2) 中高生課外活動事業

中高生を対象に、地域への参画の機会を提供する(中高生によるまちの課外活動「こみゅーす」)。

#### (3) 行政連携・協力事業

行政による、中高生の地域・社会参画の取り組み等への協力を行う。

#### (4) 地域・社会発信事業

子ども・若者参画やシティズンシップ教育等に関する勉強会・報告会などを実施する。

### ■組織概要・体制 (2016年度末現在)

- ・代表 石原 遼 (特定非営利活動法人フリースペースたまりば 職員)
- ・副代表 金子 美穂
- ・会計 市原 大輝
- ・支援者 笹井 宏益 (玉川大学学術研究所 教授)
- ・会員 16名
- ・設立 2012年8月

## 2016 年度事業報告

---

### (1) 学校授業実践協力事業

(2016 年度は該当事業なし)

### (2) 中高生課外活動事業

(2016 年度は該当事業なし)

### (3) 行政連携・協力事業

#### ■「被災地であつなごろう 考えよう サマープログラム 2016」への協力

平成 28 年度藤沢市まちづくりパートナーシップ事業「高校生のシチズンシップ教育の普及事業」として、認定特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進連絡会（当時）と藤沢市が協働で実施する、「被災地であつなごろう 考えよう サマープログラム 2016」において、弊団体代表・石原が高校生の活動サポーターを務めた。本プログラムは、東日本大震災発生から 5 年が経った今、高校生が被災地の現状や同世代の復興にむけた活動の様子を知り、「高校生にできること」を考えるプログラムである。

〔日程〕 2016 年 7 月 9 日（土）～10 月 2 日（日）

〔プログラム〕

- ・事前研修（7 月 9 日・20 日・30 日・8 月 10 日） 場所：藤沢市市民活動推進センター
- ・被災地研修（8 月 17 日～19 日） 訪問先：宮城県石巻市・南三陸町
- ・事後研修（8 月 24 日・27 日） 場所：藤沢市市民活動推進センター
- ・活動報告会（10 月 2 日） 場所：湘南 ND ビル

〔参加者〕 17 名

※なお、プログラム終了後も、参加高校生の一部が自主的な活動に取り組んでおり、そのサポートも継続的に行っている。

### (4) 地域・社会発信事業

#### ■定例勉強会「まちいくゼミ」の実施

湘南まちいくプロジェクトの新規事業として、子ども・若者の社会参画やシチズンシップ教育に関心のある学生や地域の方などを対象とした「勉強会」を実施している。3 ヶ月程度につき 1 回の割合で定期開催していき、個々人の専門性を深めるだけでなく参加者相互のネットワークを形成していく。

〔日程〕 2017 年 3 月 12 日（日）14 時 00 分～16 時 30 分

〔場所〕 湘南学園中学校・高等学校

- 〔内容〕
- ・話題提供：「若者の参画」を主とした国内の事例報告  
（話題提供者：石原遼・金子美穂・那須万佑子（弊団体メンバー））
  - ・グループディスカッション：「若者が地域に参加していくためにどんな機会や環境があつたら良いか」をテーマに参加者同士で意見交換

〔参加者〕 5 名

## 2016年度の総括と2017年度に向けて

---

2016年度は対外的な活動を休止し、これまで3年間継続してきた各事業の総括を行ってきました。運営メンバーの不足、主催事業の参加者数の減少などの課題が山積する中で、私たちは団体として活動していくのか、何を目指して活動していくのかについて丁寧に話し合い、お互いの想いを確認し合う機会を多くとってきました。その結果、2017年度以降も団体として活動を存続し、若者の社会参画を推進していくために地道な実践を続けていくことになりました。

団体存続について話をしていく中で、私たちのような小さな団体を応援してくださっている方々に出会い、改めて地域の方に支えられながら活動できていることの有難味を噛みしめました。私たちがコンセプトバリューとして掲げている「湘南の土地・人とのつながり」をこれからも大切にしていきたい、という想いを再確認できました。

また、2017年1月より、弊社団体設立者であり前代表・古田雄一に代わり石原遼が代表を務めることとなり、新生・湘南まちいくプロジェクトとしての活動をスタートしました。まだまだ未熟なひよこではありますが、今後ともご指導ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

湘南まちいくプロジェクト  
代表 石原 遼